



天文資料

2024年 8月号

令和6年度 第5号 (8月号)

令和6年7月24日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



<8月の夜空>

8月のすっかり暗くなった宵の時間帯には、夏の**大三角**が空の高い位置に見えます。空が十分に暗い場所ならば、夏の**大三角**の辺りから南の空へと続く**天の川**の淡い光も見えることでしょう。

10日の夕刻には、関東地方などよりも西の地域で、月がおとめ座の1等星**スピカ**を隠す「**スピカ食**」が起こります。南西の低い空ですが注目してみましょう。

ペルセウス座流星群は、12日深夜から

13日未明にかけて見ごろを迎えます。月明かりの影響がなく好条件で観察できます。

15日(14日深夜)には木星と火星が大接近します。未明から明け方にかけて、明るい2惑星の共演が楽しめそうです。



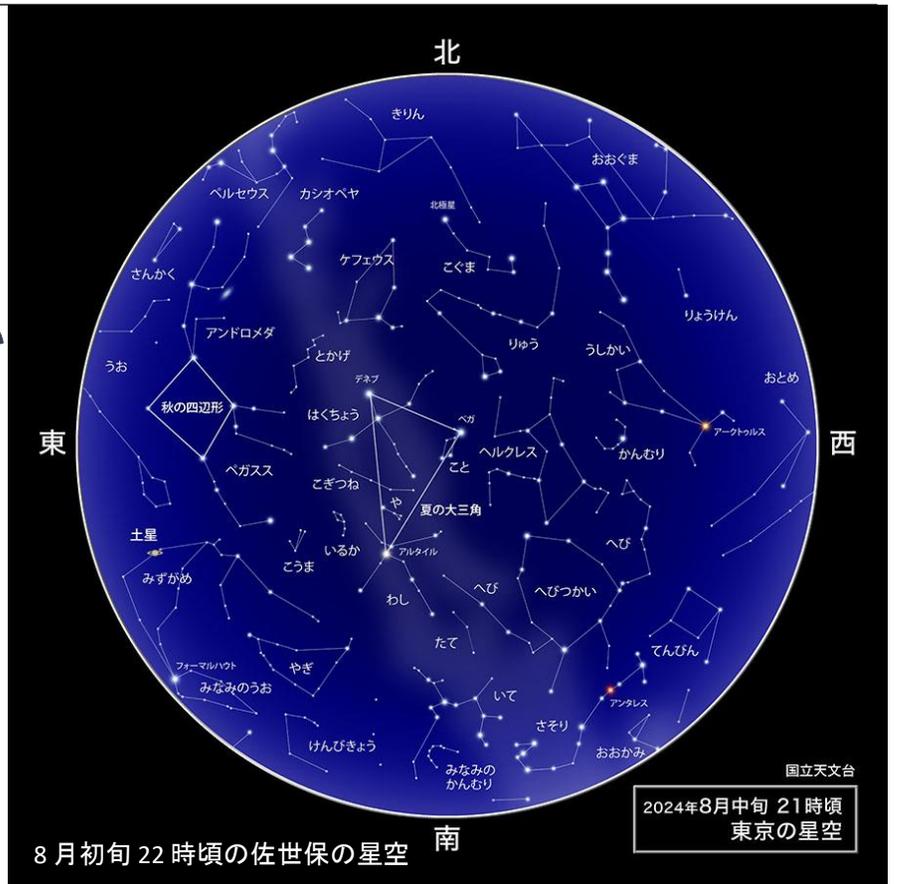
- ・4日 新月/水星が留
- ・7日 立秋(太陽黄経135度)
- ・10日 伝統的七夕/スピカ食

・11日 山の日

・12日 ペルセウス座流星群極大(23時頃)

・13日 上弦

- ・19日 水星が内合
- ・20日 満月
- ・22日 処暑(太陽黄経150度)
- ・26日 下弦
- ・28日 水星が留
- ・31日 二百十日



天体観望会のお知らせ

8月10日(土) 19:30~ (7月27日(土)から受付開始)

見頃の天体：月・火星・夏の星座 電話予約制(23-1517) 定員50名程度

※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

※観覧料：小中学生150円、高校生以上320円